

60歳以上の人や基礎疾患がある人などの4回目接種を実施しています

問十和田市新型コロナワクチンコールセンター ☎51-3936

3回目接種を終えた60歳以上の人には、順次接種券を発送しています。18~59歳で基礎疾患がある人などは、事前の申請が必要です。
詳しくは、市ホームページをご確認ください。



◀事前申請はこちらの申請フォームからできます。

1・2回目接種のウェブ予約ができるようになりました

これまで、1・2回目接種の予約は電話で受け付けていましたが、予約専用サイトにてウェブ予約が可能となりました。また、接種券や案内文書を紛失した場合は再発行が可能ですので、市コールセンターへお問い合わせください。※予約専用サイトは市ホームページからアクセスできます。

40歳から受けよう！ 大腸がん検診

問健康増進課 ☎51-6791

大腸がんについて「自分は健康だから大丈夫・関係ない」と思っていませんか。令和2年の市の死因別割合では、4人に1人ががんで亡くなっており、部位別割合では、大腸がんは2番目に多いがんとなっています。

大腸がんは、早期ではほとんど自覚症状がない病気で、自覚症状が現れたときには既に病気が進行している場合があります。しかし、早期に発見し治療することで9割以上が治る病気であり、早期に発見するためには、**検診が最も有効**です。

大腸がん検診は、40歳以上の市民は500円で受けられ、2日分の便を提出するだけで検査することができますので、40歳を過ぎたら大腸がん検診を受けましょう。

大腸がん経験者の声を紹介します



Oさん 55歳 女性

私は52歳の時に大腸がんになりました。発見のきっかけは、会社で年に1回行う検診を受けたことです。便に血が混じていたという結果が出て、自覚症状もなかったので痔だろうと思っていましたが、精密検査を受けてみるとステージⅠの大腸がんだと分かり驚きました。手術後の入院は10日程度で、心配していた治療費も思ったよりもかからず、現在は定期的に病院で検査をしています。早く発見できたことはラッキーだったと思います。がんは誰がなってもおかしくないと感じ、早く見つけることが大切だと思い、自分の家族にもがん検診を受けるように伝えるようになりました。

まだ検診を受けたことがない人は早めの検診を受けて、何かあったら放っておかないで再検査を受けてほしいです。

50歳の方は大腸がん検診が無料です！

50歳の人全員に大腸がん検査キットが届きます。

対象 昭和47年4月2日～昭和48年4月1日生まれの人（すでに本年度、市の大腸がん検診を受診した人を除く）

検診の流れ

- ①市から検査キットが届く
- ②自宅で便を2日分取る
- ③保健センターなどの回収場所に提出する
- ④検査結果が届く



検査キット

働く人の健康を応援します！

お得に受ける大腸がん検診

対象 市内の企業で働く40歳以上の市民
検査料金 1人500円

検診の流れ

- ①会社で取りまとめて、申し込む
- ②申し込みした人の検査キットが会社に届く
- ③会社でまとめて、健康増進課に提出する
- ④検査結果が個人に届く

▶いずれの場合も検便などの提出期限がありますので、詳しくは健康増進課までお問い合わせください。